

## フォーラムアンケート結果

フォーラム時にご記入いただいたアンケートをまとめました。  
多くの皆さんにご記入いただき、ありがとうございました。  
今後も、節目節目でアンケートを実施して参りますのでご協力をお願いいたします。

アンケート回収 150 (回収率38%)  
(出席者は390名)

自治基本条例に

関心を持った	114
興味がけない	6
まだわからない	27
その他	2
無回答	1

ブレ検討委員会に

参加したい	86
しない	17
まだわからない	46
その他	0
無回答	1

ブル検討委員会に

第1回出席	75
第2回出席	65
第3回出席	68

## 自治基本条例フォーラム・アンケート（自由筆記欄）のまとめ

### 感想

#### 【自治の基本ルールづくりへの期待・意気込み】

- ・ プレ検討委員会から参加したい。行政と市民の最初の協働作業となると思う。大いに期待しています。
- ・ 行政と市民がともに考え汗を流して、よりよいまちづくりをしてゆくことは大切なことだと思いました。
- ・ 何をどうするか。しなければならないのか認識し、行動の基本を意識づけたい。（自分と同時に周囲へ）
- ・ フォーラムにかなりの人数の人が集まった。関心の高さ、強さを感じた。新しい「まちづくり」へのうごめきを感じる。ぜひ、参加して人々の気持ちを確認しながら、小田原らしいまちづくりの仕組みを生み出してゆきたい。
- ・ 何よりも住民（小田原市民）1人1人が自分のことだけではなく、周りの住民、後世の人々のことを考える（＝公性）ことが大切だと感じた。先生がおっしゃったように、条文は他のものを写せばよい。肝心なのは市民が“公”のために“私”の時間を少しづつ裂いて、思いやりをもって暮らしていくことだと思う。それがこの条例づくりの意義ではないでしょうか・・・
- ・ 昨年2月に小田原に引越してきました。勉強して小田原の良さを発見、発展させて行けたらと思います。
- ・ 今まで役所に任せきりで私達は税金を納めてサービスを受けるのが当然だったが、最近そのサービスも思う様に受けられないのが現状である。今日の話を聞いて私たちが参画して最っと改善する様な条例作りをしていけばいい小田原に成ると思います。
- ・ 大学で都市計画を学んでいたの、今はあまり関係ない仕事をしていますが、今回の話を聞いて、自分がお役に立てれば頑張って参加したいと思います。
- ・ 一市民として市のかかわりは初めて。今後大いに期待しています。
- ・ 20万市民が責任をおわされる覚悟はあるのか。アテネのポリスで民衆を集めて議論した政治体系をプラントンたちは“民主主義なんて”と言った。民度が上がらなければ民主主義は機能しない。しかしながら、この小田原をよりくらしやすく、住みやすくするためにやる価値はあると思う。
- ・ 他の自治基本条例も含めてもっと勉強したい。
- ・ 小田原市の今後、子どもたちの未来。どう考えていくことが最善なのか知恵を出し合い参画していきたい。
- ・ 先生の話、大変良く分かり、是非参加したい。しなければいけないと思いました。これからは時々先生のお話がお聞きできればと思います。
- ・ まだまだわからないことが多いため、プレ検討委員会に参加して理解を深めたい。
- ・ 話しの中で、9人（全員で）での参加がキーワード。9人の選定をしっかりとやり、全員の了承がなければだめというようなもので、公平性や実効性が必要だと思いました。

【講演について】

- ・ 自治基本条例は大変よく分かりました。
- ・ 貴重なお話をありがとうございました。
- ・ 日頃、気に留めていなかった自治について、少しですが興味を持つことができました。今後、広報などの情報誌に今まで以上に興味を持って読むことができると思います。貴重なお話をありがとうございました。
- ・ 今日の講座だけでは、まだまだ内容がつかめませんが関心はあります。
- ・ 他の地域の例をもっとたくさん話を聞きたかった。テーマがあまり魅力的に見えない。
- ・ 可決された条例の発表がされると良かった。一つでもよい。近くの開成町のは入手してありますが。

【まちづくりの課題について】

- ・ 「小田原らしさの追求」の共通認識に関し、①史跡小田原城について ②小田原駅地下街のあり方 ③二市八町の合併協議について、特に関心が持てます。
- ・ 城下町大使を是非復活して頂いて、良くTVに出ている柳沢慎吾さんとか阿藤快さんなどに小田原のPR（日TVの「けんみんショー」などにでることができれば最高だと思います。）をして頂けたらと思うのですが。

【フォーラムの運営について】

- ・ 今日のフォーラム、もう少し長くやってもよかったのではないだろうか。せっかく大勢の方が集まってくれたのだから。
- ・ 白板の色が見えにくかったです。
- ・ 室内が多少暑く感じました。

**質問・疑問**

【今なぜ、自治基本条例か？】

- ・ 必要性はわかったがなぜ、今なのか！（地方分権により必要とのことですが、まだそこまで行っていないのでは！）話しは違いますが、地方分権で市等へ移管しているが、なぜ、国県の職員が減らないのですかね。
- ・ どうしても必要なものかどうか理解するのに時間がかかりそう。
- ・ 今後の自治体の姿があと一つ理解できない。人口減少、高齢化社会の対応をどう考えているか。
- ・ 今までのルールのままだと問題となってしまう点が掲げられていないのでよくわからない。

【松下先生の講演への質問・疑問】

- ・ 6／16に出席した際に教えていただけるとありがたいのですが、「あたり前のこと」をあえて条例にすることで、本当の意味で人が考えなくなるという危険性とかは、どのように思われますでしょうか？

- ・ 松下先生のお話しの中でみんなという発言が数多くありました。小田原市民みんなでいうことは不可能ではないのですか？何をもってみんなで作ったとするのでしょうか？
- ・ 講演について、①地方分権は基本条例だけをつくっても進まない。国や県からの権限とお金がこなければ分権は進まない。②基本に戻る。お金はどうするのか。③野球は9人⇒誤解を与える表現である。（話しの内容と違う）＊④基本条例を制定したあとと前とどのように自治体が変わったかの具体的な説明がなかった。（何もかわってないのではありませんか）
- ・ 自治基本条例の例として野球を例えとしてしましたが、野球がよくわからない者にはちょっとわかりづらい。野球を全員の方がわかっていると思わないでほしいです。

#### 【検討の進め方について】

- ・ 若者層の意見が通りやすいかどうか。
- ・ 本日の話し合いの中でまちづくり・・・このまちとは小田原市のことですね（私の町内でなく）。小田原市をこうしたい、こうするは市長の仕事。市民の参加、気持ちは分かるが実現性がない。一部の特に参加する人によってある方向に傾いていくだろう。20万市民の意見（要望）をどうやって集めるのか。自治会の意見といっても会員の意見ではなく自治会長の個人意見になってしまう。
- ・ プレ検討委員会の様子 etc.（概要でよいが）後日（不参加の場合）公開されるのか。知ることができますか？

#### 【協働のあり方について】

- ・ 大きな社会の理想のルールだと思います。大変むずかしいルール作りですが、ぜひ、作ってほしいものですが（すみません協力はできないですが）、その条例が逆に市民活動の“足かせ”にならないですか。
- ・ 行政と市民が主体となって協働という話だった。従来の市民参加は市民のボランティアで成り立っていたが、ボランティアの限界がある。公務員と同等の報酬を市民に保証しないと、利害関係者の集まりになってしまうと思うが如何か？

#### 【他自治体の事例について】

- ・ 神奈川県や開成町あじさいまち開成自治基本条例（H20.4.1）がありますが、小田原市との関係はどうか。

### 意見

#### 【条例の検討方法について】

- ・ 市が作って各自治会や開成町など別々に作ったら条例ばっかしになってしまう。あまり各自治会にまらなげをしないほしい。忙しくてしょうがない。各自治会より意見を聞いて市でまとめてください。

【市民参加の前に、たたき台の作成を】

- ・ 先ず、行政なり、議会のメンバー e t c . が中心となって現状の反省を踏まえてたたき台（素案）を示すべき。格好良い話は、まとまらない。住民参加、参画はそれからでも充分と思う。

【行政の改革を】

- ・ 役所が変わればいい話しである。
- ・ 検討委員会の意見を骨抜きにしたそうであるが、こうした悪い人間は排除すべきである。
- ・ 役所の意識改革のためにやるような気がする。何をつくるというより運動をおこすことだ。だからワイワイと楽しくやるとよい。成果を狙うより、より上を狙うとよい。

【時期尚早】

- ・ 市民への P R が不足している中で、制度ありきは時期早尚である。

【自治基本条例は不要】

- ・ 地方自治法で充分。屋下に屋を架するようになる。

【実現性乏しい】

- ・ 興味はあるが時間が取れない。実現性が乏しいと思う。

**要望**

【プレ検討委員会・検討委員会の進め方について】

- ・ 市民提言会議等、従来の委員会等にこだわらずフラットな状態でのプレ検討委員会として進めて行きたい。参加メンバーがそれぞれ自分の思いを言える検討グループ（単位）の構成、やり方の工夫をしてほしい。
- ・ 大わくのお話から、もっと具体的な理解をするためのプレ検討委員会になるようにと願っている。
- ・ 自治基本条例検討委員には、今迄がんばって来た検討委員（特に地域コミュニティの人など）を主体に選ぶべきだと思う。
- ・ 多くの世代の意見を反映できるような委員会を。
- ・ 25の自治会連合会単位で、おそらく共通の問題となっていることが1、2点。共通の希望となっていることが1点はあるでしょう。ブレインストーミングで①これまでのしがらみや②慣習、あるいは③市役所の予算づけ（不足）などを、とりあえず置いておいて、たとえば、もしも①～③がなかったら「コンナ〇〇になったらいいな」「こんな〇〇をしたいな」と語ることからまず始めたらどうでしょう。
- ・ 地方分権を市民が理解するよう市として考えていただきたい。
- ・ 人が生活する文化のことが中心であると思う。小田原の文化というものがどのようなことなのか検討してほしい。

【会議等の開催日時について】

- ・ 参加したいが時間が？
- ・ 多くの市民の知恵を出し合う為にも、昼間の検討委員会を開催していただけませんか。  
参加したいのですが夜はなかなかでられませんので・・・

【表現（憲法・最高規範）について】

- ・ 自治体の憲法とか最高規範という表現は誤解を招きやすいので、別の表現にしてもらいたい。議会制民主主義を否定して、協議体に最高権力を与えかねないからです。その協議体の一部〇〇〇〇団体や〇〇〇のような人が入ったらどうなるかの危機を持ってもらいたい。

